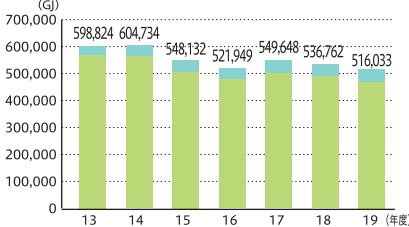
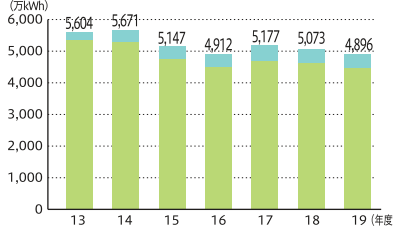


INPUT OUTPUT グラフ

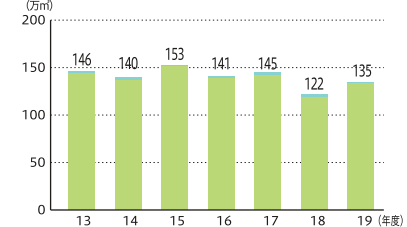
エネルギー使用量推移



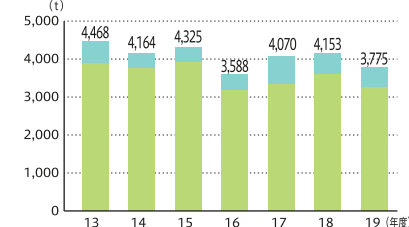
電力使用量推移



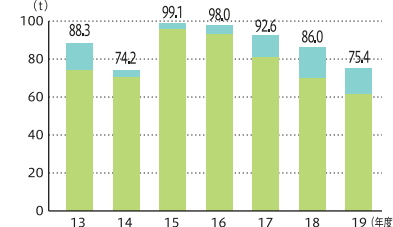
用水使用量推移



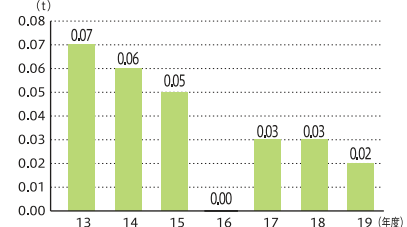
廃棄物排出量推移



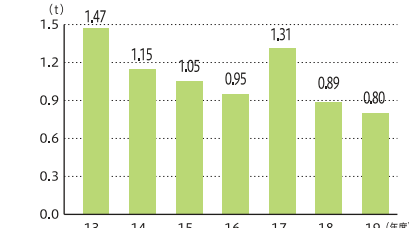
化学物質排出量推移



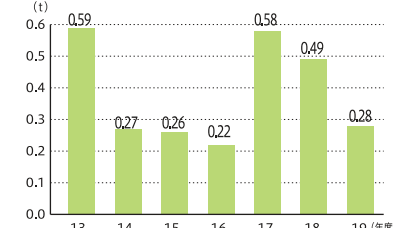
ばいじん排出量推移*



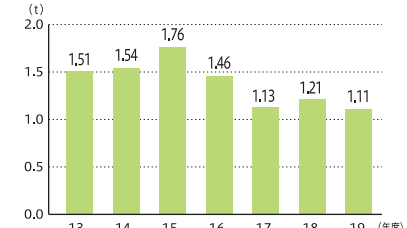
窒素酸化物排出量推移*



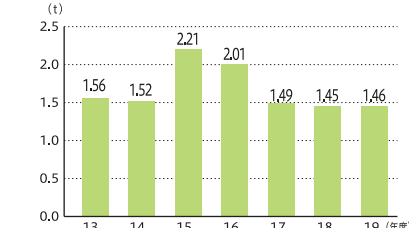
硫黄酸化物排出量推移*



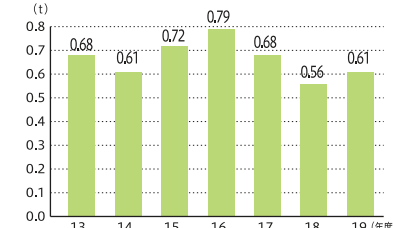
BOD排出量推移*



SS排出量推移*



n-ヘキサン排出量推移*



※国内のみのデータ

● 環境責任者ごあいさつ ●

芝浦機械グループは、企業理念・経営基本方針に基づき、企業の社会的責任(CSR)として、「かけがえない地球」を健全な状態で次世代に引き継ぐため、「芝浦機械グループ環境方針」を制定し、環境保全や資源保護に配慮した、自然環境にやさしい企業経営に取り組んでいます。

2050年には魚の量を上回るとも言われている、海洋プラスチックごみですが、その対策には3R(Reduce, Reuse, Recycle)の徹底と廃棄物の適正処理、新素材の開発等への対応が必要です。世界有数の海洋国である日本は、プラスチックの分野でも世界をリードする技術やシステムの開発を通じて、国連が提唱するSDGs目標12の「つくる責任つかう責任」や目標14の「海の豊かさを守ろう」への貢献を念頭に、世界の人々の期待に応えていく責任があります。芝浦機械グループとしても、この状況をビジネスチャンスと捉え、持続可能な企業への変革を全社一丸となって成し遂げていく必要があります。

当社は今後も「機械メーカーの総合力を最大限活かして成長し続けること」で早く、激しく変化する時代において勝ち残り、成長するために従来の考え方や仕事の進め方を大きく変えて、収益力向上への変革を目指してまいります。



上席常務執行役員
後藤 英一